



Revit カスタマイズ＆クラウドセミナー

BIM 概念と Revit API 機能紹介

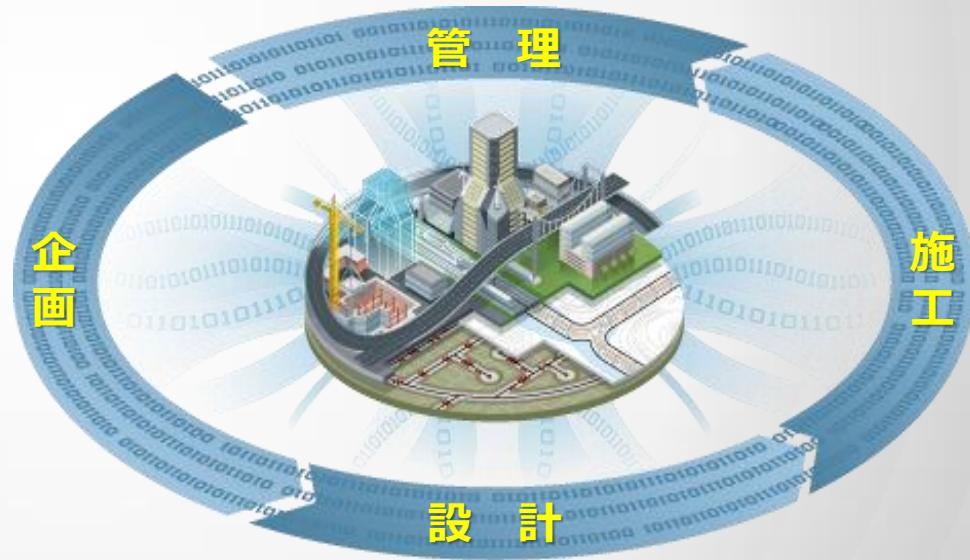
伊勢崎 俊明

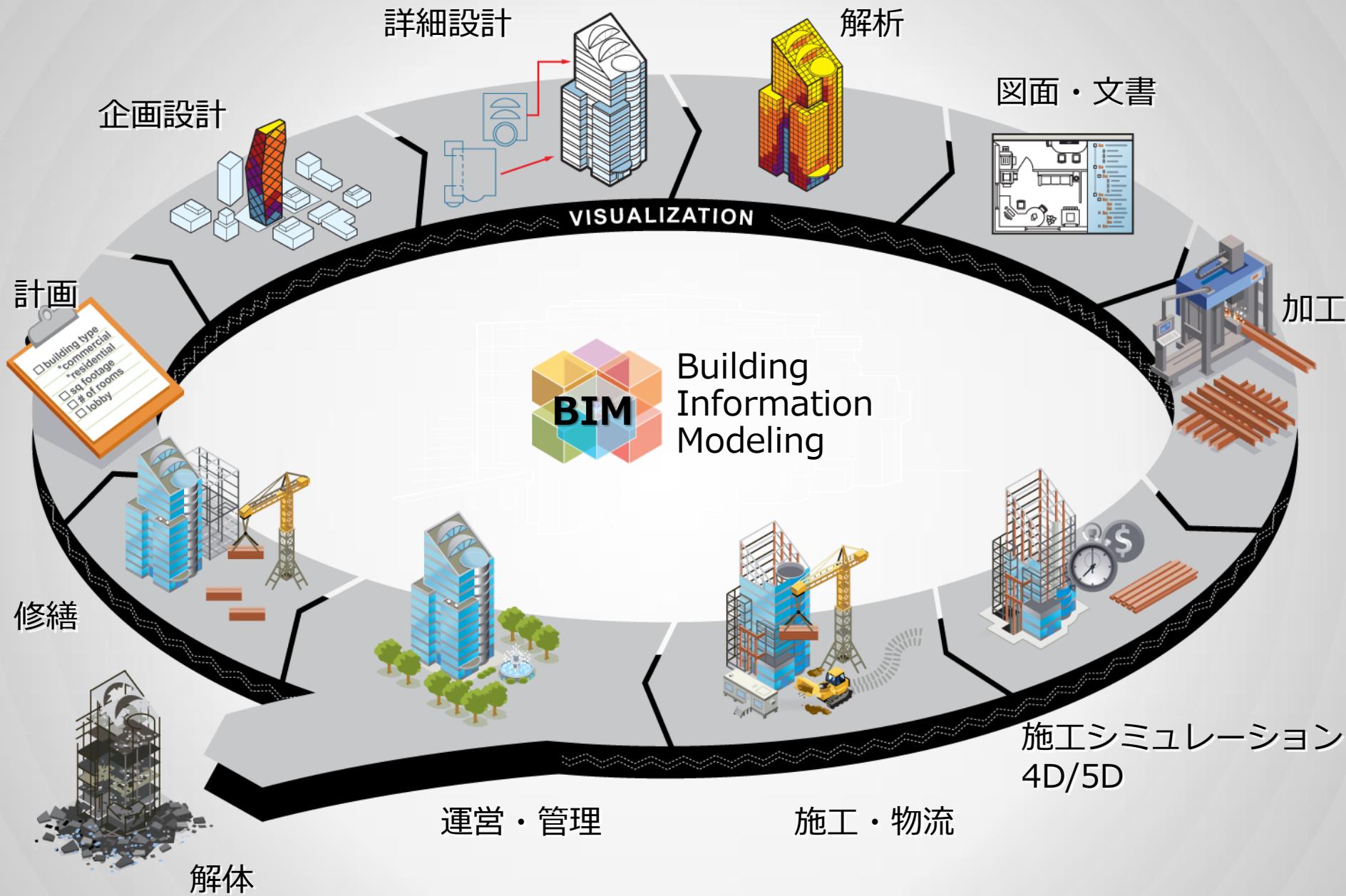
Developer Technical Services



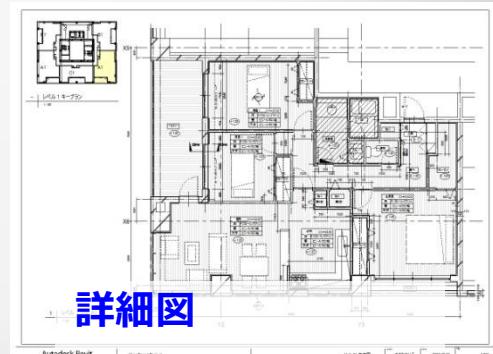
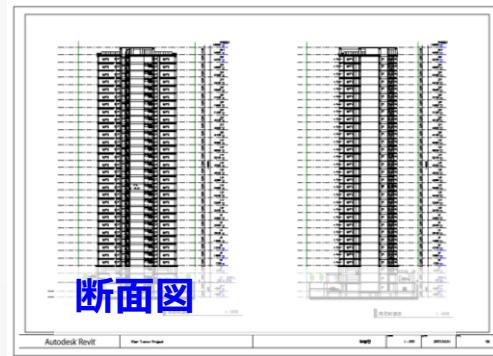
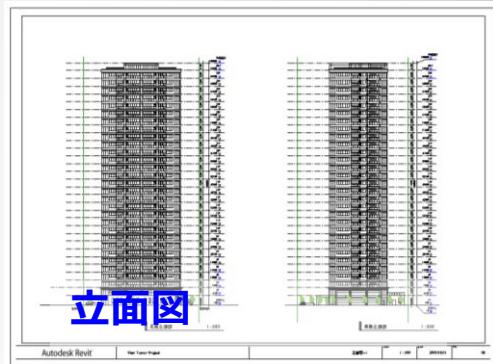
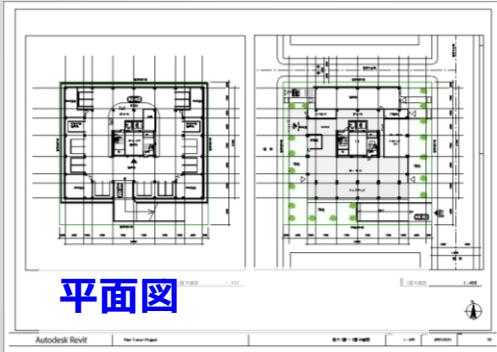
Building Information Modeling

- BIMはインテリジェントな3次元モデルベースのプロセスです
- より迅速に
- より経済的に
- より環境に配慮した形で

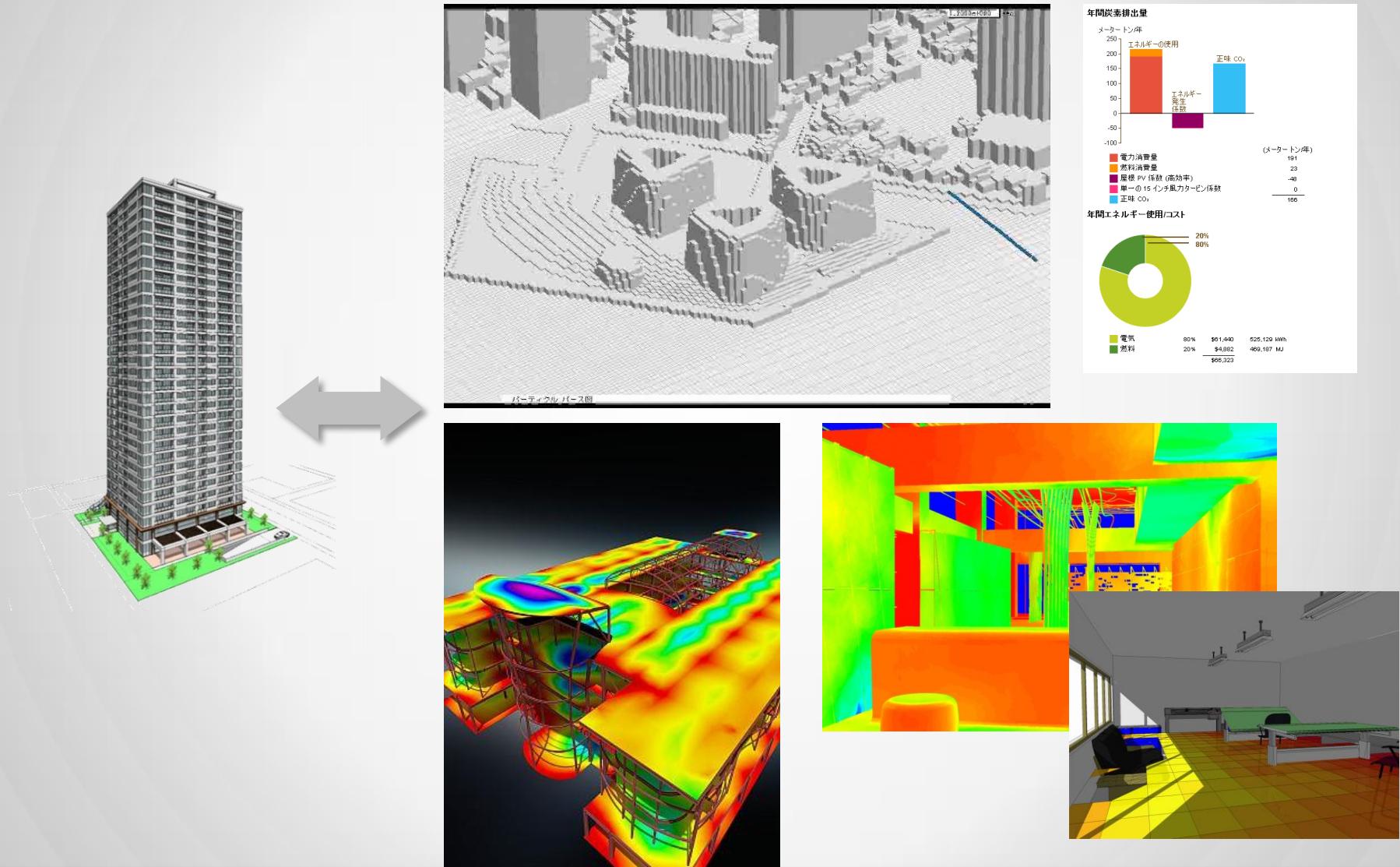




BIM ツールによる設計手法 - 全ての情報は連動



BIM ツールによる設計手法 - 全ての情報は連動



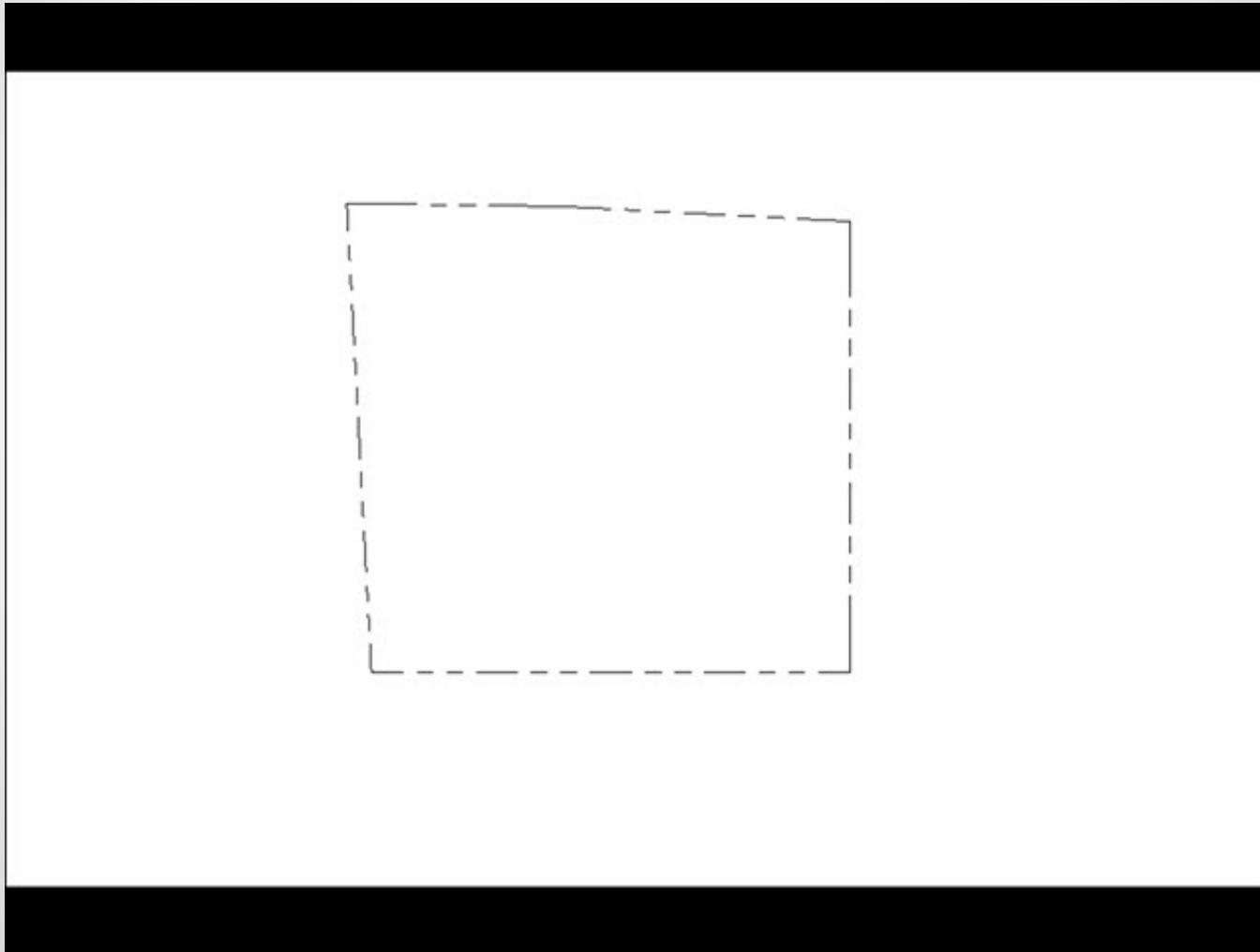
より迅速に



より経済的に

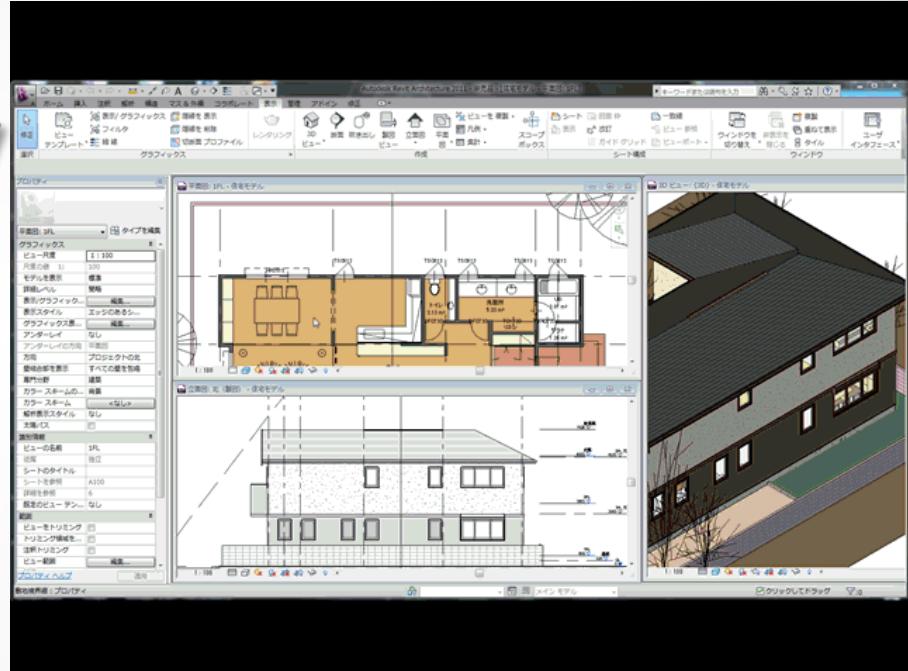


BIMモデリングは部品データの集合体



図面の管理

名前	更新日時	種類
住宅モデル-3Dビュー-{3D}	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-天井伏図-1FL	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-天井伏図-2FL	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-天井伏図-GL	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-平面図-1FL	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-平面図-2FL	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-平面図-配置（外構）	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-立面図-西（シェーディング）	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-立面図-東（シェーディング）	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-立面図-南（シェーディング）	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面
住宅モデル-立面図-北（シェーディング）	2010/08/29 15:21	AutoCAD 図面



i 全ての図面が連動しているので、どこで図面を修正してもリアルタイムに連動し、すべての図面の整合性を確保します。

すべての作業を1ファイルで行います。

平面・立面・断面図は、仮想空間上に建て上がっている建物から抽出され生成され、全て1つのデータファイルの中に「ビュー」として納められます。そのため、どこか変更が生じても常に整合性のとれた図面が「変更結果」として表現されるため、設計者は図面変更による余計な時間を割く必要がありません。

設計図書の効率化

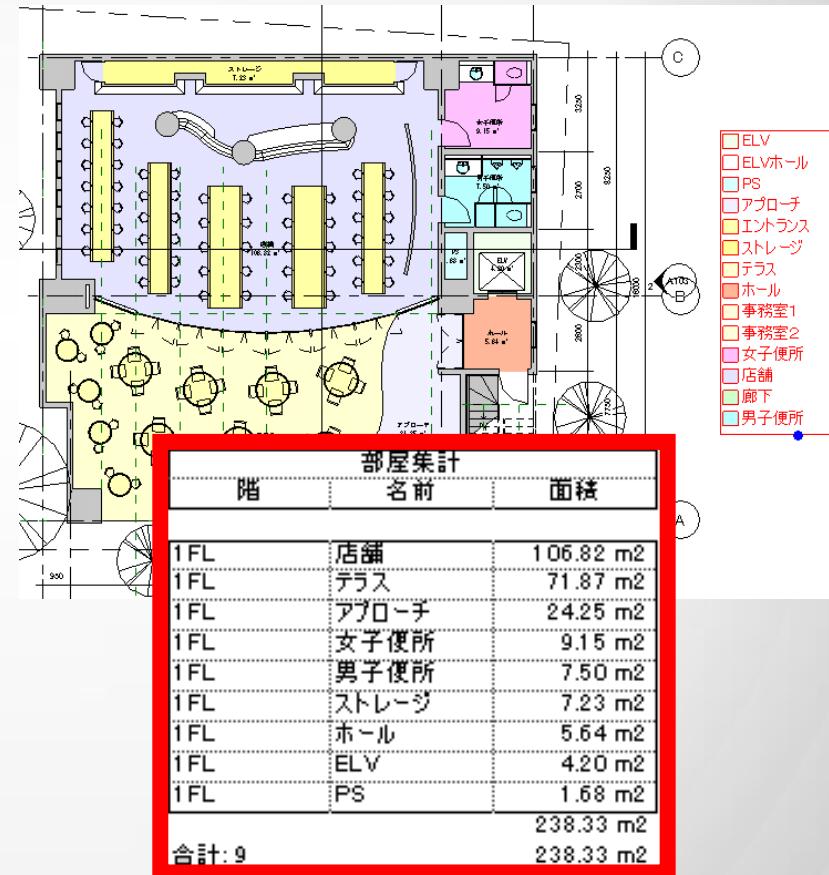
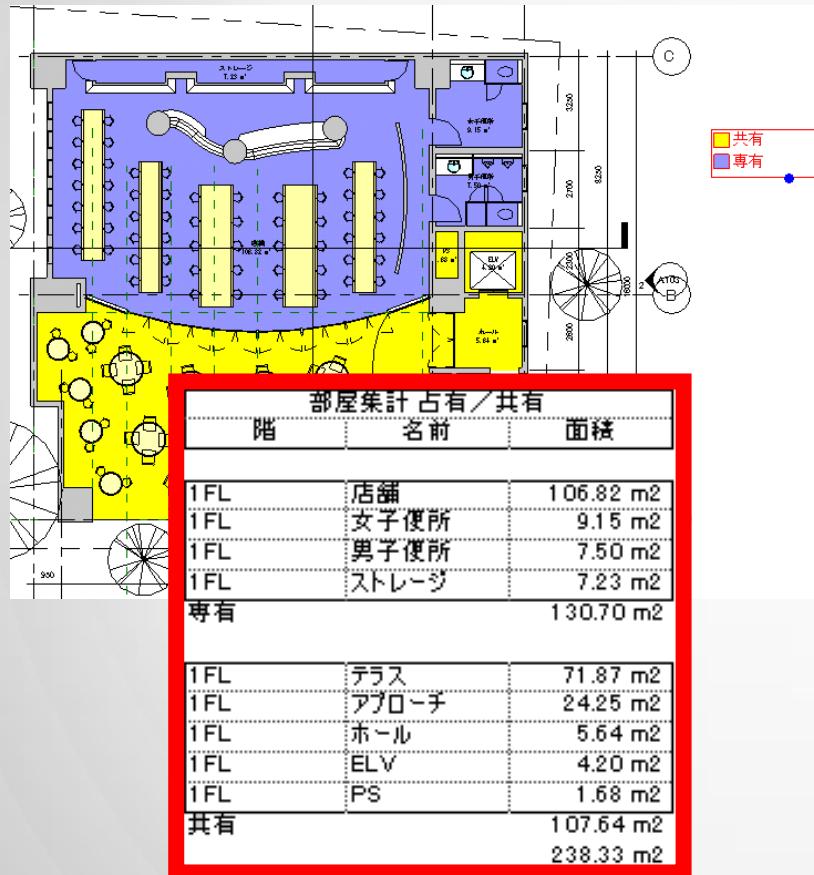
図面No	図面名称		図面No	図面名称		図面No	図面名称
0-1	設計概要書1	△	2-1	内外部仕上共通仕様(1)	○	101	1階平面詳細図
0-2	設計概要書・面積表	○	2-2	内外部仕上共通仕様(2)	○	102	2階平面詳細図
0-3	付近見取図	○	2-3	内外部仕上共通仕様(3)	○	103	3階平面詳細図
0-4	構造概要1	△	2-4	内外部仕上共通仕様(4)	○	104	R階平面詳細図
0-5	構造概要2	△	2-5	内部仕上表(1)	○	105	付属棟平面・断面詳細図
0-6	設備概要1	△	2-6	内部仕上表(2)	○	106	矩計図-1
0-7	設備概要2	△	2-7	内部仕上表(3)	○	107	矩計図-2
0-8	工事区分表-1	×	2-8	内部仕上表(4)	○	108	断面詳細図
0-9	工事区分表-2	×	2-9	内部仕上表(5)	○	109	A階段詳細図
0-10	工事区分表-3	×	2-10	内部仕上表(6)	○	110	B階段詳細図
0-11	工事区分表-4	×	2-11	内部仕上表(7)	○	111	C階段詳細図
0-12	工事区分表-5	×	3	全体配置図	○	112	便所詳細図-1
0-13	工事区分表-6	×	4	配置図	○	113	便所詳細図-2
0-14	工事区分表-7	×	5	1階平面図	○	114	展開図-1
0-15	工事区分表-8	×	6	2階平面図	○	115	展開図-2
0-16	工事区分表-9	×	7	3階平面図	○	116	展開図-3
0-17	工事区分表-10	×	8	屋根伏図	○	117	天井伏図
1-1	特記仕様書(仕上1-1)	×	9	ピット階平面図	○	118	部分詳細図-1
1-2	特記仕様書(仕上1-2)	×	10	断面図1	○	119	部分詳細図-2
1-3	特記仕様書(仕上1-3)	×	11	断面図2	○	120	部分詳細図-3
1-4	特記仕様書(仕上1-4)	×	12	断面図3	○	121	部分詳細図-4
1-5	特記仕様書(仕上1-5)	×	13	立面図1	○	122-1	部分詳細図-5
1-6	特記仕様書(仕上1-6)	×	14	立面図2	○	122-2	部分詳細図-6
1-7	特記仕様書(仕上1-7)	×	15	付属棟平面・断面・立面図	○	123	建具共通仕様
1-8	特記仕様書(仕上2-1)	×	16	求積図	△	124	建具配置図
1-9	特記仕様書(仕上2-2)	×	17	屋根軒庄(負庄)範囲図	△	125	建具リスト-1
1-10	特記仕様書(仕上2-3)	×	18	全体現況図	△	126	建具リスト-2
1-11	特記仕様書(仕上2-4)	×	19	敷地求積図	△	127	建具リスト-3
1-12	特記仕様書(仕上2-5)	×	20	計画建物周辺測量図	△	128	断熱範囲図
1-13	特記仕様書(仕上3-1)	×	21	平均地盤算定図	△	129	防水範囲図
1-14	特記仕様書(仕上3-2)	×	22	敷地内建物面積表	△	130	雨水・排水計画図
1-15	特記仕様書(仕上3-3)	×				131	屋外工事詳細図
1-16	特記仕様書(仕上3-4)	×					
1-17	特記仕様書(仕上3-5)	×					
1-18	特記仕様書(仕上3-6)	×					
1-19	特記仕様書(仕上3-7)	×					

凡例 :

- × モデルから抽出する項目が少ない図書
- △ 基本モデルに対して主に手動で加筆する項目が多い図書
- 手動による加筆ではあるが、モデルと連動する要素が多い図書
- ◎ モデルがそのまま表現できる図書

面積の算出

面積を自動算出し、目的別に集計



集計表

建物モデルから数値・文字情報を抽出し目的別に表を作成

鋼材重量表			
部材	個数	体積(m3)	総重量(t)
BH			
48x300x12x22	8	01.0	081
700x300x12x22	16	02.3	178
	24	03.3	259
JIS_H形鋼 ハンチ梁			
H-488x300x1x8	6	065	508
H-588x300x2x20	12	1.30	1020
	18	1.95	1528
JIS_H形鋼 柱			
H-194x150x6x9	3	004	033
	3	004	033
JIS_H形鋼 梁			
H-100x100x6x8	4	002	013
H-194x150x6x9	9	008	062
H-200x100x5.5x8	24	014	110
H-250x125x6x9	23	024	187
H-300x150x6.5x9	2	004	030
H-400x200x8x3	48	254	1991
H-450x200x9x4	9	049	383
H-488x300x1x8	27	248	1945
H-500x200x6x6	12	080	629
H-588x300x2x20	6	073	573
H-700x300x3x24	13	1.89	1485
	177	9.44	7407
M_丸棒			
ø16	4	000	002
	4	000	002
錐ぎ手			
H-488x300x1x8	4	004	035
H-588x300x2x20	8	011	087
	12	016	122
角柱			
□400x400x16x6	12	1.04	818
□400x400x19x6.5	13	1.37	1072
□400x400x22x7	27	3.49	2743
	52	5.90	4632
角梁			
□100x400x2.3	52	013	099
	52	013	099
合計	342	17.94	14083

設計 GL

Mコンクリート - 長方形梁	450 x 950mm	22
Mコンクリート - 長方形梁	550 x 950mm	2
24		
JIS_H形鋼 柱	H-194x150x6x9	2
角柱	□400x400x19x6.5	1
角柱	□400x400x22x7	15
		18

3FL

JIS_H形鋼 梁	H-194x150x6x9	3
JIS_H形鋼 梁	H-200x100x5.5x8	6
JIS_H形鋼 梁	H-250x125x6x9	3
JIS_H形鋼 梁	H-400x200x8x3	18
JIS_H形鋼 梁	H-488x300x14x8	18
JIS_H形鋼 梁	H-700x300x3x24	7
角梁	□100x400x2.3	20
		25

角柱	□400x400x16x6	4
角柱	□400x400x19x6.5	12

16

4FL

JIS_H形鋼 ハンチ梁	H-488x300x1x8	6
JIS_H形鋼 梁	H-194x150x6x9	3
JIS_H形鋼 梁	H-200x100x5.5x8	10
JIS_H形鋼 梁	H-250x125x6x9	14
JIS_H形鋼 梁	H-300x150x6.5x9	2
JIS_H形鋼 梁	H-400x200x8x3	11
JIS_H形鋼 梁	H-450x200x9x4	5
JIS_H形鋼 梁	H-488x300x14x8	9
JIS_H形鋼 梁	H-500x200x6x6	12
角梁	□100x400x2.3	11
		33
角柱	□400x400x16x6	4
		4

水下天端

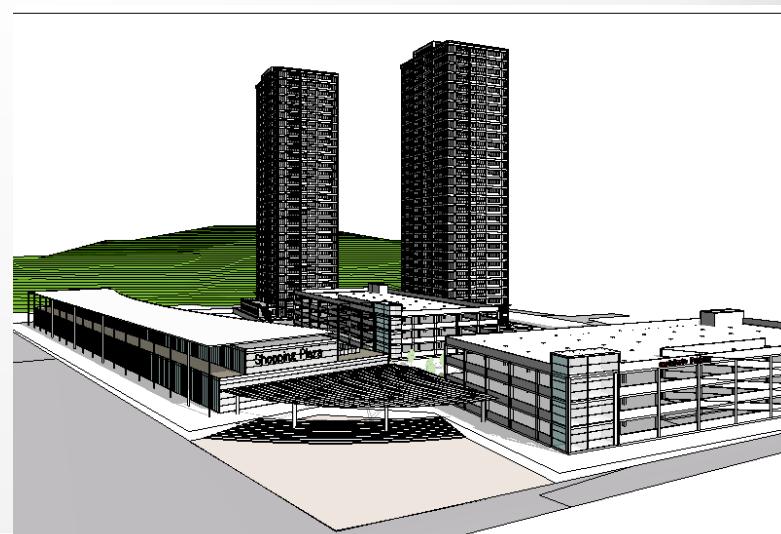
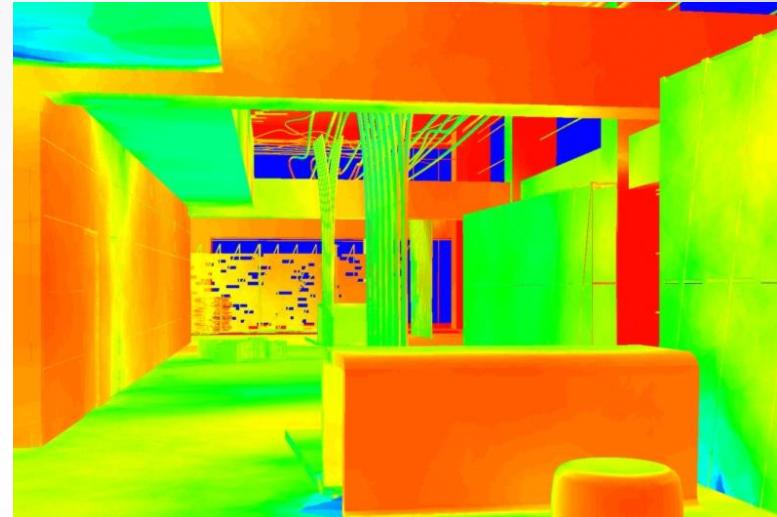
JIS_H形鋼 梁	H-250x125x6x9	2
JIS_H形鋼 梁	H-450x200x9x4	4

6

機器集計表

部屋	番号	説明	モデル	型番	個数	コスト
物理探査室	1	ウォータバド型マッサージ器	シザーズ・ハイドロ	HS-5	3	12000000.00
物理探査室	2	トレーニングマシン	ハイドロマスクュレーター		5	14900000.00
物理探査室	3	低周波治療器	リラクスキュア(12チャンネルタイプ)	HR-215	1	2500000.00
物理探査室	4	干渉電流型低周波治療器	オジオトロニクススーパー	EF-350	1	2900000.00
物理探査室	5	牽引用ワイヤーベルト	オルソトラック	OL-750	2	5310000.00
特殊入浴室	1			FM-185	3	0.00
特殊入浴室	2	ヒートインバス	ヒートインバス	HK-815	3	3900000.00
						78810000.00

プレゼンテーション 内観、外観、パース、シュミレーション

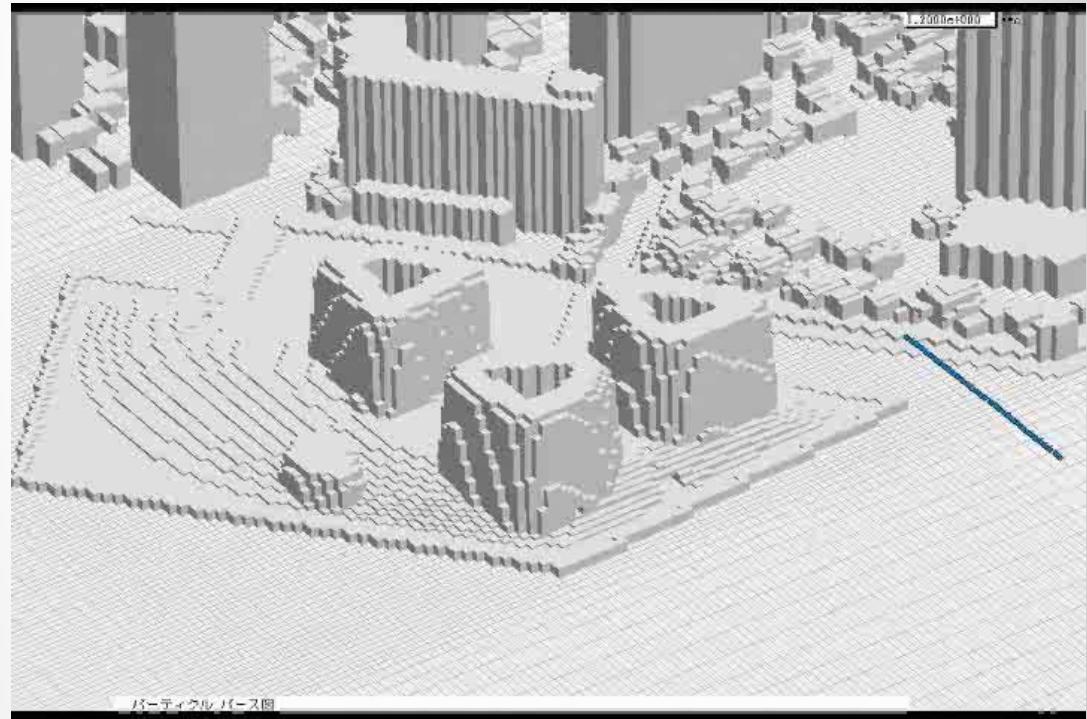


デザインや環境対策の検討



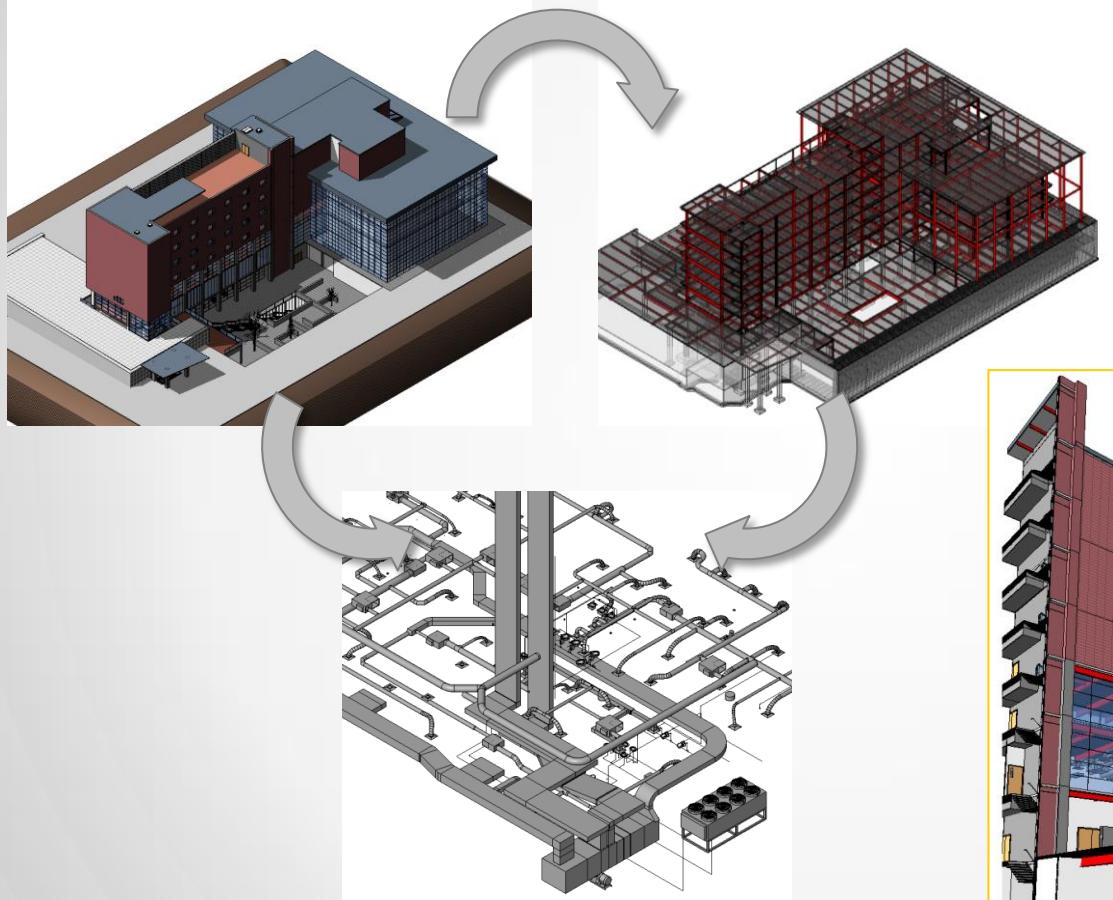
ファサードデザイン検討

風環境検討

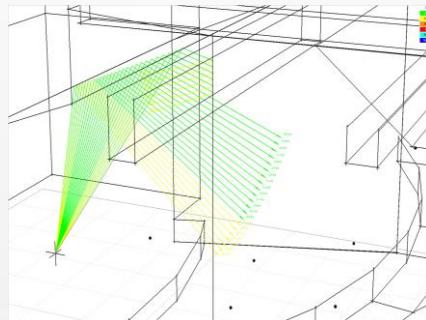
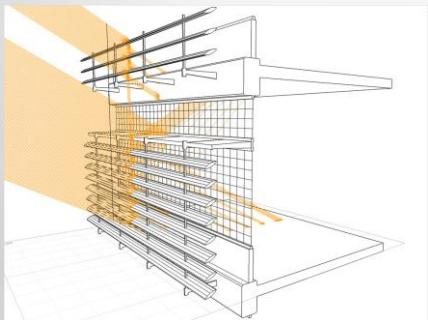
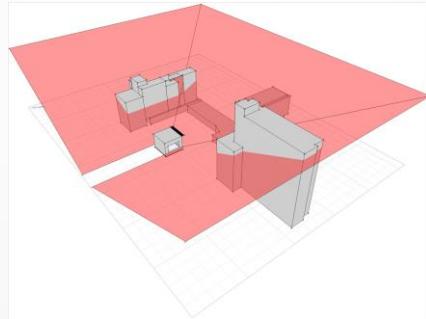
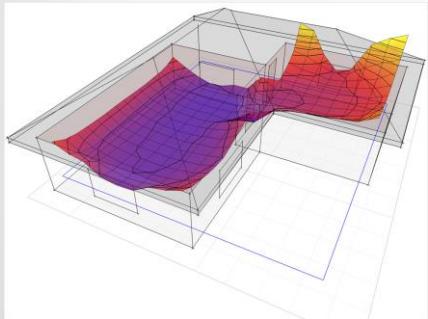
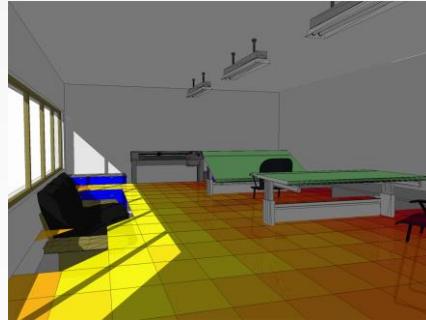
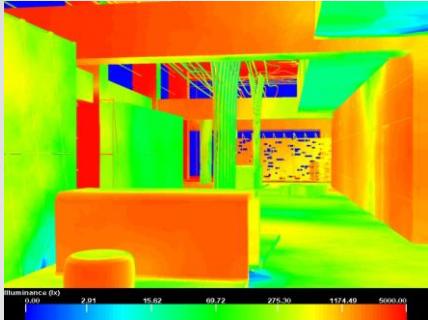


干渉チェック 意匠・構造・設備間のデータ連携

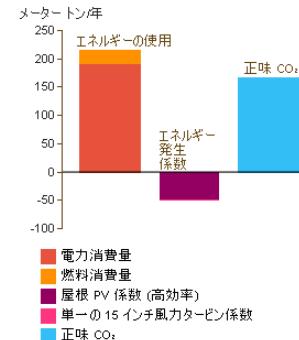
コスト
収まり検討



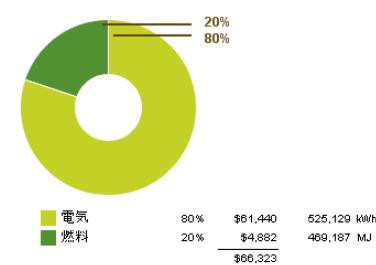
環境シミュレーション 熱、昼光、照度、日射、風、音の解析



年間炭素排出量



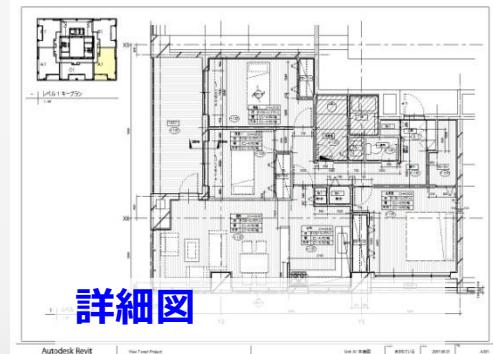
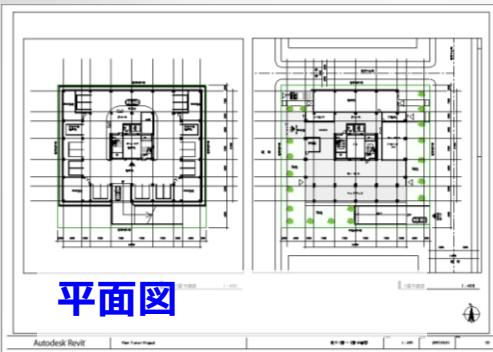
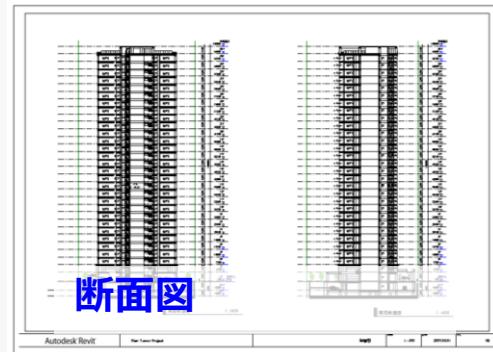
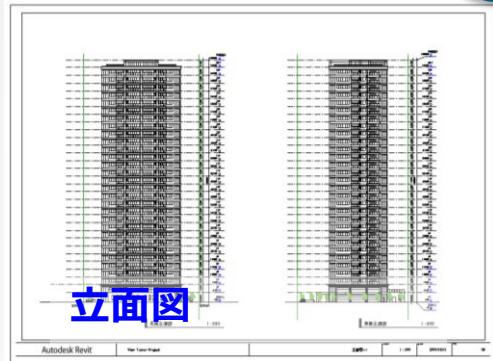
年間エネルギー使用/コスト



時間・コスト
手戻りの削減

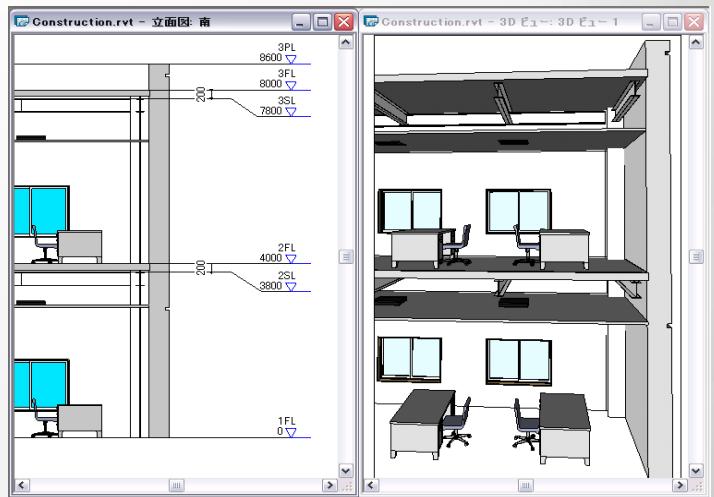
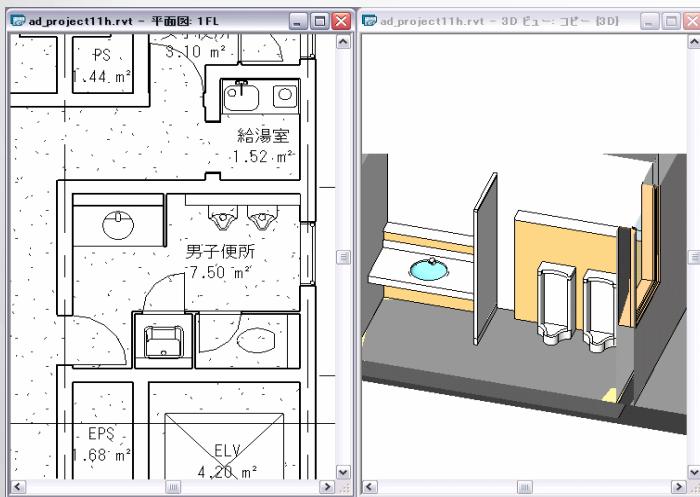
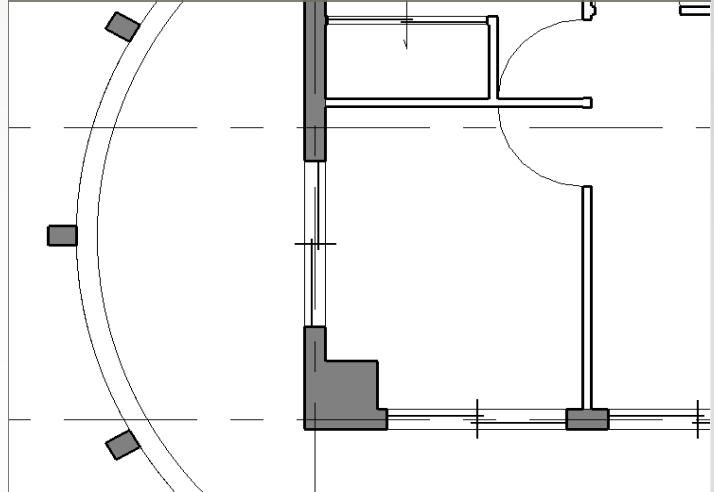
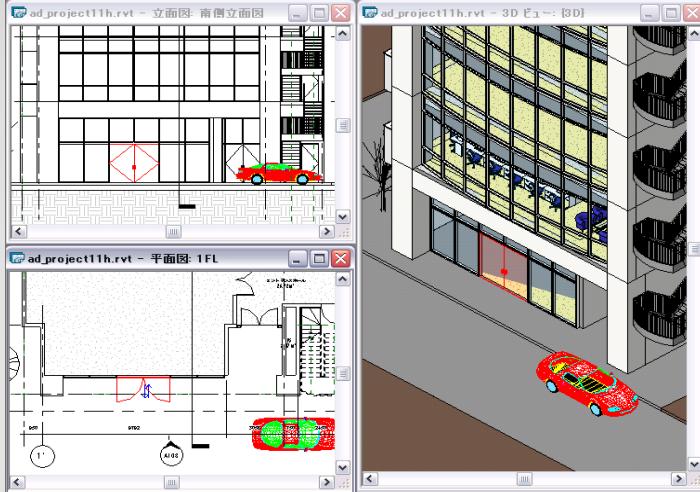
BIMツールによる設計手法

全ての情報は連動



時間・コスト
手戻りの削減

BIMツールによる設計手法 変更・修正がすべてのビューに瞬時に反映



AutoCAD の 3D オブジェクトは 3 種類

製品コンセプト

建築: BIM

製造: デジタルプロトタイプ

M&E: DEC

業種別
3D CAD

AutoCAD

AutoCAD LT

業種情報付き 3D

建築: 壁、ドア、窓

製造: 穴、パターン、溶接、コイル

M&E: モディファイア、キーフレーム

プレーン 3D

面、エッジ、フェース、メッシュ

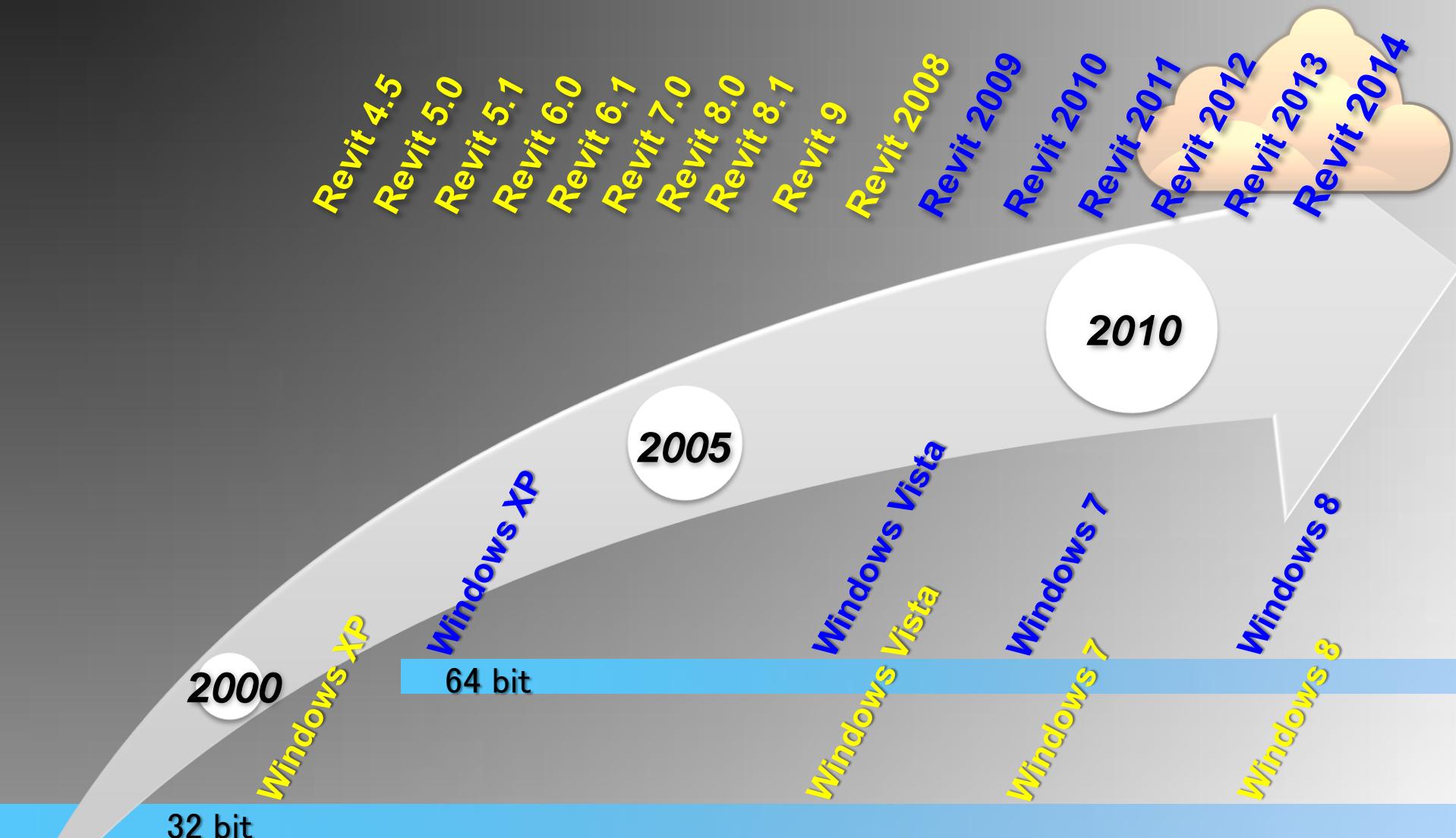
プレーン 2D

線分、円、円弧、寸法

Revit の役割

- Revit = Revision and Speed からの造語
 - Revise Instantly(即座に修正を加える)
 - Revit Technology Corp 製品として 2000 年に誕生
- Build-In 3D モデルを利用した CAD
 - 建設業向けのオブジェクトを用意
 - 各オブジェクトは要素毎に情報を持つ
 - ファミリと呼ばれる定型オブジェクトを提供
 - ファミリは拡張可能
 - オブジェクトはパラメトリックな編集に対応
 - 図面作成、積算、プレゼンテーションなど BIM の訴求機能を提供

Revit の歴史



Revit API カスタマイズ概要



Revit の製品構成

- 4 タイプの Revit 製品
 - Revit Architecture
 - Revit Structure
 - Revit MEP
 - Onebox
 - Building Design Suite に含まれる Revit
- 製品ビルドの入手方法
 - ADN Extranet(adn.autodesk.com)
 - DVD バージョンのフルインストーラ
 - www.autodesk.co.jp
 - OneBox の Web バージョン インストーラ(差分ダウンロード方式)

Revit API のテクノロジと提供方法

- Revit API
 - .NET Framework ベース テクノロジを採用
 - Revit API は .NET アセンブリで公開
- Revit API アセンブリの提供場所
 - Revit のインストールフォルダ直下
- DB と UI を分離してアセンブリを提供
 - [RevitAPI.dll](#)
 - [RevitAPIUI.dll](#)
- Revit Architecture、Structure、MEP の API 差異
 - 共通化されたアセンブリ DLL で提供
 - 一部機能は各製品内でのみで利用可能

Revit 2014 SDKの入手

- 製品インストーラに同梱
 - ツールとユーティリティ インストール

Revit Software Development Kit



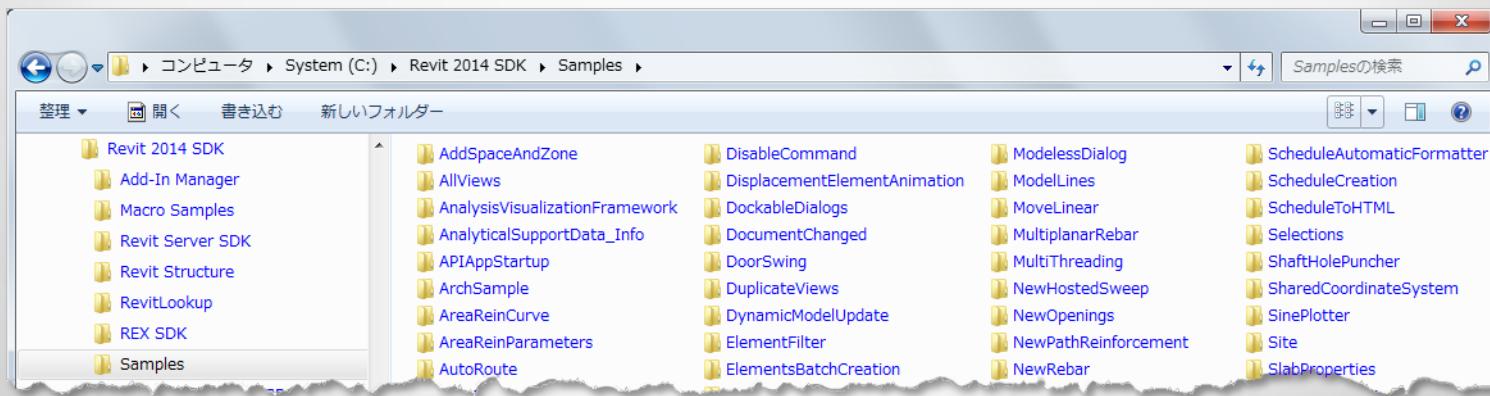
- Web ダウンロードの場合
 - <展開フォルダ>\Utilities\SDK\RevitSDK.exe
- 最新バージョンのSDK ダウンロード先(推奨)
 - <http://www.autodesk.com/developrevit> または
 - <http://www.autodesk.co.jp/developrevit>

Revit 2014 SDK

- 既定インストール フォルダ
 - C:\Revit 2014 SDK
- ドキュメント(英語)
 - はじめにお読みください : Read Me First.doc
 - リファレンス マニュアル : RevitAPI.chm
 - デベロッパ ガイド(オンライン WiKi Help) :
<http://wikihelp.autodesk.com/Revit/enu/2014/Help/3665-Developers>
- ツール
 - Add-In Manager
 - RevitLookup
- サンプル
 - 機能別の各種サンプル プロジェクト

Revit 2014 SDK サンプル

- サンプル概要の把握
 - SamplesReadMe.htm
- ユーティリティ
 - RevitAPIDllsPathUpdater.exe
 - サンプル プロジェクトのアセンブリ参照情報を一括更新
- サンプル ソリューション
 - SDKSamples2014.sln
 - Visual Studio 2010 用ソリューションファイル



API を利用した Revit の拡張手法

1. 外部コマンド

2. 外部アプリケーション



3. SharpDevelop マクロ

Revit API を利用したアドインの開発環境

- 開発環境
 - Microsoft Visual Studio 2010
 - 開発言語
 - C#、VB.NET、マネージ C++、その他 .NET 準拠の言語
 - .NET Framework 4.0
 - 参照設定が必要なアセンブリ
 - <Revit インストール フォルダ>\RevitAPI.dll
 - <Revit インストール フォルダ>\RevitAPIUI.dll
- ※ アセンブリの‘ローカル コピー’は False に設定が必要

ツール

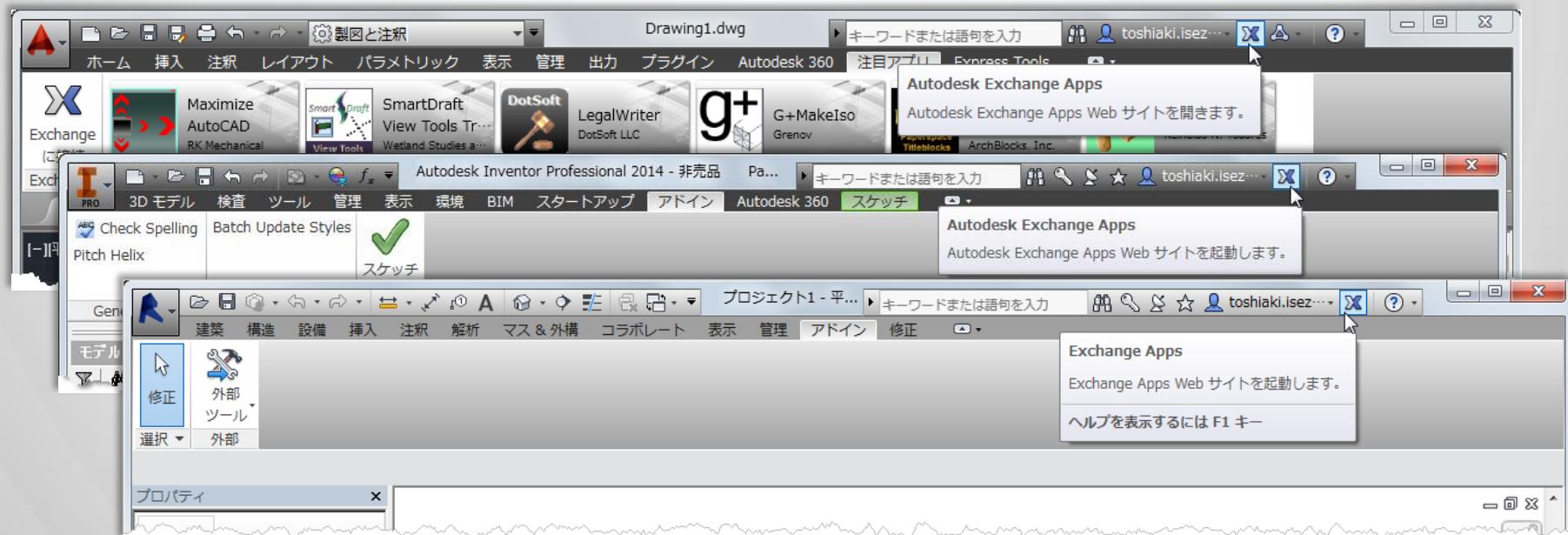
- **RevitLookup**
 - Revit データベース構造を調査する Revit API プログラマ必須ツール
- **Add-In Manager**
 - 起動中の Revit にアドインをロード/ロード解除させるツール
 - アドイン マニフェストの登録なしで外部コマンドの実行が可能
- **SDKSamples2014.sln**
 - サンプル プロジェクト群を一括してビルドするための VS ソリューション
 - **RevitAPIDllsPathUpdater.exe** でサンプル プロジェクト群が参照するアセンブリの参照設定を VS で各プロジェクトを開かずに一括設定
- **RvtSamples**
 - 全サンプルのテスト用にリボンパネルを作成するサンプル プロジェクト

Exchange Apps に見る Revit API の効果



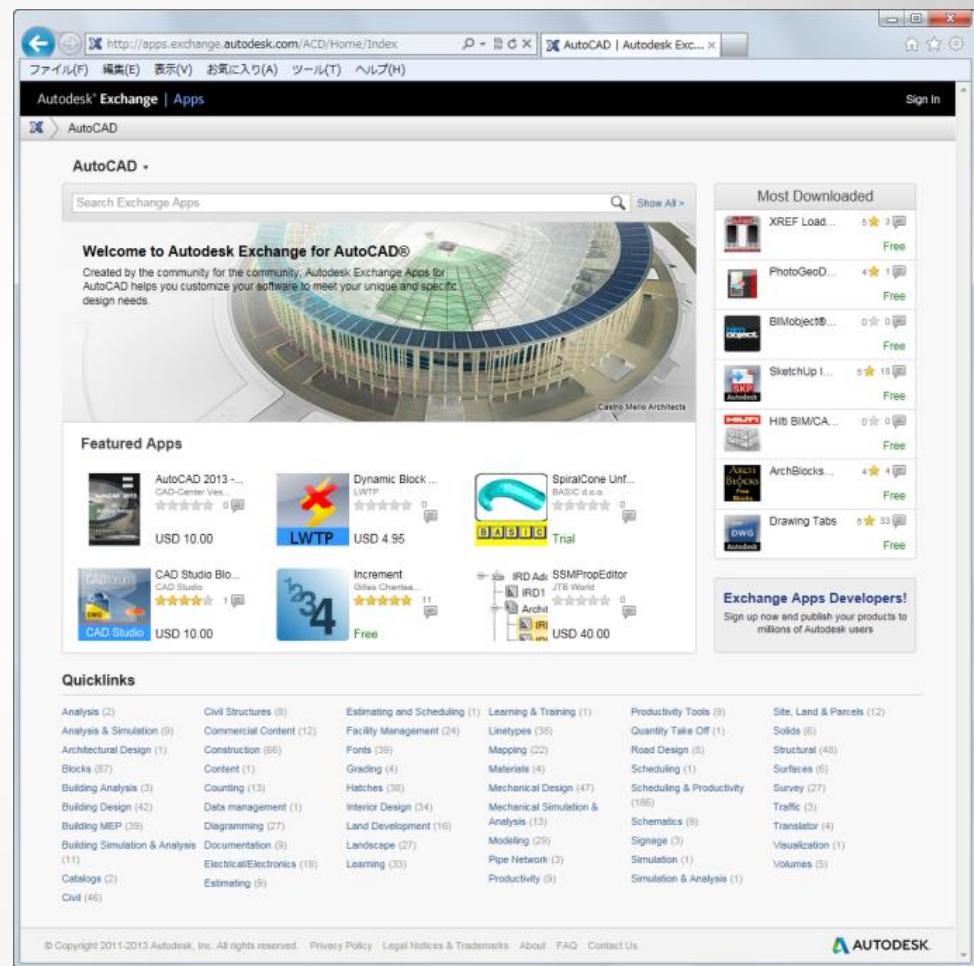
Autodesk Exchange Apps ストア

- アドオン アプリケーションの購入窓口
 - <http://apps.exchange.autodesk.com>
 - 2012年3月～、英語ページ/英語アプリのみを提供
 - 有償版/無償版/試用版アプリ、コンテンツ、電子書籍 ...
- 各デスクトップ製品からアクセスが可能



Autodesk Exchange Apps ストア – 統計データ

- >700,000 再訪問者数
- >200,000 ダウンロード
- 500 アプリと成長
- 30% が再訪問者
- 15 オートデスク製品サポート
 - AutoCAD
 - Inventor
 - Revit
 - ...



Autodesk Exchange Apps ストア – 統計データ

Total Visits

707,446

% of Total: 100.00% (707,446)



Total Downloads

198,133

% of Total: 100.00% (198,133)



Visits and Downloads by Language

Language	Visits	Total Events
en-us	330,016	107,789
es	42,526	10,248
de	27,676	6,099
ru	27,524	4,284
pt-br	26,671	7,164
fr	26,323	7,085
zh-cn	21,948	3,834
de-de	18,258	4,029
it	17,551	3,956
en-gb	16,254	4,941

Total Visits

● Visits

6,000

3,000

...

July 2012

October 2012

January 2013

Total Downloads

● Total Events

1,400

700

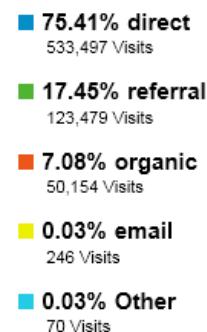
...

July 2012

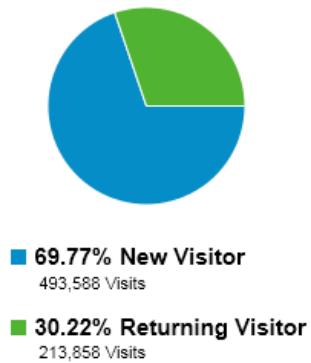
October 2012

January 2013

Traffic Type

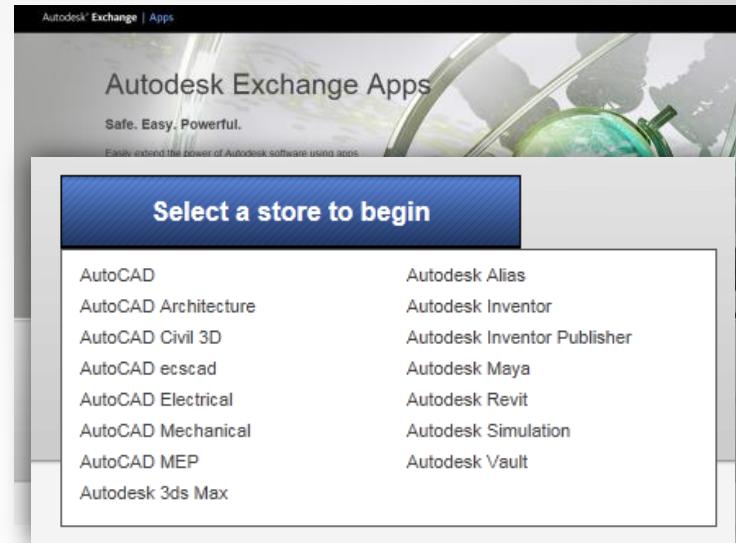


Visits by Visitor Type



Autodesk Exchange Apps ストア – 計画と方策

- 水平展開の継続
 - オートデスク製品の追加
 - プラットフォームの追加
 - 他言語の追加
- Exchange を介した Micro-Verticals 対応の有効化
 - Micro-vertical アプリ
 - Micro-vertical コンテンツ
- Exchange を介した Subscription 値値 の強化



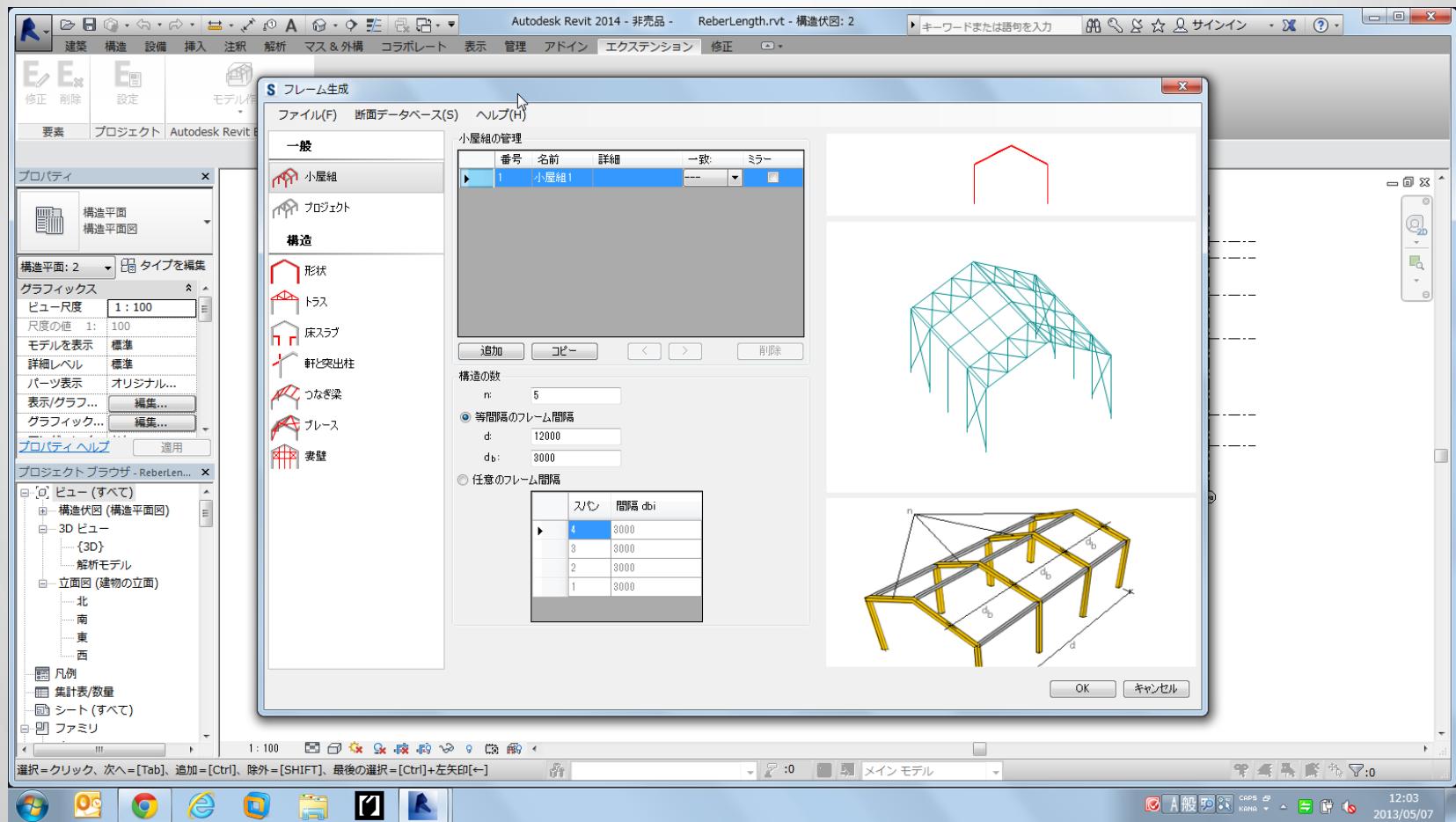
Autodesk Exchange App ストア 日本語化

- 5月4日～ 日本語購入ページを公開



Autodesk Exchange App ストア 日本語化

- Subscription ユーザ専用アプリの公開



Autodesk Exchange App ストアへのアプリ公開

どなたでもパブリッシャーとして提出できます

Autodesk Exchange App ストアへの公開

- オートデスクの審査が必要
- オートデスクにとって価値のあるアプリ/コンテンツ
- 既に公開済の類似したアプリ/コンテンツは NG
- 価格指定と決済は US\$ のみ
- 決済には PayPal アカウントが必要
- アプリ/コンテンツ提出は Web から(日本語準備中)

Autodesk Exchange App ストア公開時の制限

- セキュリティ機構の実装
 - オートデスクとしての技術提供はしない(要独自実装)
- 対象オートデスク製品のサポート環境をサポート
 - OS プラットフォーム(XP、7、8、32 bit/64 bit)
 - 事前の実行テストと販売後のユーザ サポート
- 最新のオートデスク製品バージョンのサポートが必須
 - 最新バージョンのサポートがあれば旧バージョンも許諾
 - 旧バージョンのみのサポート アプリは不可
- 開発者向けセミナー予定
 - 8月2日 クラウド&Exchange Apps ストア セミナー



Autodesk is a registered trademark of Autodesk, Inc., and/or its subsidiaries and/or affiliates in the USA and/or other countries. All other brand names, product names, or trademarks belong to their respective holders. Autodesk reserves the right to alter product offerings and specifications at any time without notice, and is not responsible for typographical or graphical errors that may appear in this document.